

図画工作科（2年）シラバス

☆教科の目標

表現及び鑑賞の活動を通して、つくりだす喜びを味わうようにするとともに造形的な創造活動の基礎的な能力を育て、豊かな情操を養います。

☆ 第2学年の到達目標

表したいこと、つくりたいものを自分の表現方法でつくりだす喜びを味わうようにします。

材料をもとにした造形活動を楽しみ、豊かな発想をするなどして、体全体の感覚や技能などを働かせるようにします。

かいたり、つくったりしたものなどを見ることに関心をもち、その楽しさを味わうようにします。

☆ 学習の予定（全70時間）

月	学習すること
4	えんそくのエ すてきななかま
5	えのぐであそぼう
6	うんどう会のエ これいいかんじ
7	かたおし かたぬき おはなしロボット
9	おしゃれなどうぶつ
10	ひかりのおくりもの
11	見て、見て、おはなし
12	きってワクワクめくルンルン
	うつしてうつして
1	ピョコピョコストローマジック
2	どんでんできるよ
3	ありがとう さようなら

☆ 評価について

図画工作科では、次の4つの観点で評価します。

① 造形への関心・意欲・態度

「表したいこと、つくりたいものを自分の表し方でつくりだすことやつくったものなどを見ることに関心をもち、進んで造形表現活動を楽しもうとする。」

→授業での様子、作品等

② 発想や構想の能力

「感じたことなどをもとに想像力を働かせ、表したいことを見付け、その思いをふくらませながら表したり、つくり方を考えたりする。」

→授業での様子、作品等

③ 創造的な技能

「かいたり、つくったりしながら、思いのままに体全体の感覚や技能を働かせる。」

→授業での様子、作品等

④ 鑑賞の能力

「かいたり、つくったりしたものの造形的な面白さなどに気付いたりして、楽しく見る。」

→授業での様子等